

| | | | | | | |
|-------------------------|---|---------|-----|--------|------|-------|
| 共通専門基礎科目 | 体のしくみと医療 | | | | | |
| 看護学科 | 必修 | 2単位 | 講義 | 平成30年度 | 後期 | 2年次 |
| 臨床検査学科 | 必修 | | | | | |
| 科目名 | 体のしくみと疾病の成り立ちVI (腫瘍・泌尿生殖器・血液) | | | | | |
| 担当教員 | 稲本俊 根来慶春 | 金子嘉志 | 藤原潔 | 三木通保 | 松原慕慶 | 増谷弘 |
| 目的 | 細胞・組織・臓器から機能発現の過程を通して腫瘍の成り立ち、血液・泌尿生殖器に関する構造と機能(解剖と生理)と疾病の成り立ちを学ぶ。とりわけ、臨床的な観点からがんに関する学びを深める。 | | | | | |
| 目標 | 1)腫瘍の成り立ちと臨床を理解する。 2)泌尿器・男性生殖器に関する解剖、生理および疾病とりわけがんについて理解する。 3)女性生殖器に関する解剖、生理および疾病とりわけがんについて理解する。 4)血液に関する解剖、生理および疾病について理解する。 5)がんに対する放射線治療について理解する。 | | | | | |
| 他科目との関連 | 「体のしくみと成り立ち」の他の科目と関連する | | | | | |
| 評価方法 | 項目 | 評価の内容 | | | | 評価の比率 |
| | 筆記試験 | 定期試験の成績 | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 評価基準 | 総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。 | | | | | |
| 教科書 | ナーシンググラフィカ 解剖生理学 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 病態生理学 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 疾病と治療 メディカ出版 | | | | | |
| 参考資料 | 講義中に指示されることがある。 | | | | | |
| 備考 (受講上注意、 事前学習等) | 講義の全ては現在実際に治療に携わっておられる臨床医の先生方が担当される。そのため、講義内容は時に教科書通りではなく現場臨床を反映したものになる。 | | | | | |